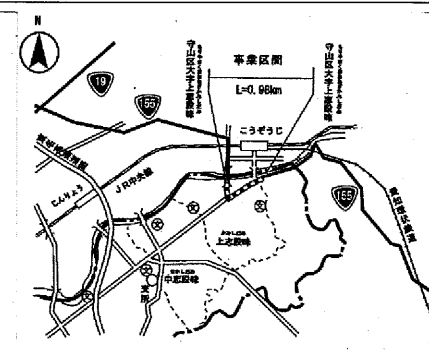


再評価結果（平成19年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課
担当課長名：木村 昌司

事業名 一般国道155号志段味 ^{しだみ} 拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	名古屋市	
起終点 自：名古屋市守山区大字上志段味 ^{もりやま かみしだみ} 至：名古屋市守山区大字上志段味 ^{もりやま かみしだみ}	延長	1.0 km			
事業概要 本路線は、常滑市を起点とし、弥富市に至る名古屋市周辺の各市町村を結ぶ延長約160kmの環状道路である。本事業箇所は、既設道路の幅員が狭いため交差点部等で渋滞を起こしており、安全で円滑な交通の確保を目的とし、周辺で行われている土地区画整理事業に合わせて整備を行うものである。					
H9年度事業化	S40年度都市計画決定	H9年度用地着手	H17年度工事着手		
全体事業費	約21億円	事業進捗率	69%	供用済延長	0 km
計画交通量	7,600台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.5	総費用 (残事業/事業全体) / 22億円 (事業費： / 21億円) (維持管理費： / 1億円)	総便益 (残事業/事業全体) / 33億円 (走行時間短縮便益： / 32億円) (走行費用減少便益： / 3億円) (交通事故減少便益： / -2億円)	基準年 平成18年	
感度分析の結果					
事業の効果等 ・交差点部での渋滞緩和 ・歩道の拡幅整備による自転車および歩行者の安全性確保					
関係する地方公共団体等の意見					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 ・土地区画整理事業の建物移転、道路築造が進められており、今後、当地区の人口の増加が見込まれている。					
事業の進捗状況、残事業の内容等 ・平成18年度末において進捗率69%の見込みである。当地区の幹線道路である志段味田代町線に接続する東西線については区画整理事業に併せて整備を行い、その後、新東谷橋取付部の整備を行い、事業を完了させる予定である。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
施設の構造や工法の変更等					
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	・土地区画整理組合、守山区公職者会からも早期整備要望があり、引き続き本事業を積極的に進める必要がある。				
事業概要図					

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。